

富山市議会の取り組みとして 議会費3,702万余円を新型コロナウイルス感染症対策へ

○委員会視察を中止、視察関連事業費を減額し 654万円を新型コロナウイルス感染症関連事業へ

5月7日の各派代表者会議において、今年度の部門別常任委員会および議会運営委員会の先進地視察について協議した結果、全ての委員会で中止することを決定しました。

それに伴い、市当局に対し、当該視察に係る予算654万円を6月定例会において減額補正し、市の新型コロナウイルス感染症対策等に係る事業に活用されるよう申し入れた結果、「ひとり親家庭支援給付金支給事業」、「Go To キャンペーン推進事業」に充てられることとなりました。

○議員の期末手当を10%減額、政務活動費を50%減額し 3,048万余円を新型コロナウイルス感染症対策基金へ

6月11日の本会議において、期末手当については12月分を10%減額、政務活動費については本年7月から来年3月までの分を50%減額する議員提出議案を提出し、原案のとおり可決しました。

同日の本会議終了後、議長が市長に申し入れを行い、6月24日に市当局から追加提出された議案を可決したことにより、減額分3,048万余円は新型コロナウイルス感染症対策基金へ積み立てられることとなりました。



市当局への申し入れ（6月11日）の様子

○市議会から市当局へ要望書を提出

各会派から寄せられた要望を新型コロナウイルス感染症情報連絡会議においてとりまとめ、市当局へ提出しました。

新型コロナウイルス感染症情報連絡会議



第1回会議（4月10日）の様子

○第1回会議（4月10日）
当会議の概要等について説明

○第2回会議（4月16日）
各会派から寄せられた市当局への要望を調整し、とりまとめ

○第3回会議（5月13日）
各会派から寄せられた2回目の市当局への要望を調整し、とりまとめ

要望書の提出

○第1回要望書の提出
（4月17日）
学校運営、医療機関、建設業者への支援や経済対策など24項目

○第2回要望書の提出
（5月15日）
学校運営、保育現場への支援や検疫体制強化など22項目

本会議等の開催に際して

- ・会議出席の際のマスクの着用を原則義務化
- ・議会棟各フロアにアルコール消毒液を配置
- ・傍聴者への手洗い、マスクの着用を含む咳エチケット等徹底の呼びかけ

